

報道機関各位



2019年10月29日

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との

業務提携のお知らせ

～ストレスチェックの高ストレス判定社員様にパルスサーベイを提供～

プレゼンティーズム
見える化
×
健康経営^{※1}
||
従業員の「幸せ」最大化による生産性向上
FairWork pulse



WHO
世界保健機関



ハーバード大学
HARVARD UNIVERSITY

株式会社フェアワーク（所在地：東京都中央区、代表取締役：吉田健一）は、労働安全衛生法に則ったストレスチェックにて高ストレス判定であった社員様へ、自社開発のパルスサーベイFairWork pulseを提供するスキームを、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と業務提携いたしました。当社のパルスサーベイFairWork pulseは「プレゼンティーズム見える化×健康経営^{*}」を掲げており、世界保健機関WHOとハーバード大学が開発した世界標準のプレゼンティーズム調査票であるWHO-HPQ日本語版のエッセンスを採り入れて開発したものです。

新商品では、株式会社フェアワーク・ソリューションズ（所在地：東京都中央区、代表取締役：吉田麻衣子）がWeb・圧着ハガキ・質問紙などでストレスチェックを実施し、その結果、高ストレスと判断され本人の同意が得られた社員様へ、株式会社フェアワークからパルスサーベイFairWork pulseおよびチャットカウンセリングサービスを提供するものです。ストレスチェックは、社員数50人以上の事業所を対象に2015年に義務化されましたが、プレゼンティーズムの数値化や、休職や突然退職のハイリスク群である高ストレス社員様へのアプローチ方法が課題となっています。また2019年8月に厚生労働省が公表した

労働安全調査によれば、ストレスチェックを実施した事業所の割合は早くも減少傾向にあり、企業が組織改善に向けて有効な対策を打てずにいる現状が浮かび上がっています。当社のパルスサーベイFairWork pulseは、対象社員様に記名式のパルスサーベイを毎月実施し、健康状態に紐付いた労働損失をプレゼンティーズムスコアとして見える化して、社内の担当者様から不調を抱える社員様への早期アプローチを促し、休職や突然退職を防止して人材流出や代替要員採用に関するコストを大幅に低減するシステムです。

心身の不調やモチベーションの低下に対しては、深刻化する前に適切に対応すること、すなわち「予防」こそが重要であるという考え方が欧米では一般的で、それに伴いパルスサーベイが急速に浸透してきました。いっぽう、我が国のプレゼンティーズムによる経済損失は労働者一人あたり年間数十万円にもものぼると言われています。当社ではこのような状況を喫緊の課題と捉え、まずはパルスサーベイ事業に注力し、将来的にはAPI連携などを活用して健康データに基づいたウェルネスを提案する「HR Tech企業」として、事業を拡大し株式上場を目指してまいります。当社ではこれからも「全ての人々が健康かつ幸福に社会参加する世界を創る」との経営理念にもとづき、事業に邁進してまいります。

1. 株式会社フェアワークの概要

会社名	株式会社フェアワーク
代表取締役	吉田 健一（医療法人社団惟心会 理事長）
取締役医師	吉田 麻衣子（株式会社フェアワーク・ソリューションズ代表取締役）
本店所在地	東京都中央区月島一丁目13番6号ウェルネス月島4階
資本金	8,000,000円
設立年月日	2019年9月1日
事業概要	パルスサーベイ事業

2. FairWork pulseのサービス概要

FairWork pulseは、社員の離職防止と生産性向上にフォーカスしたパルスサーベイです。パルスサーベイとは、社員満足度調査に用いられる意識調査の一つで、FairWork pulseはWHOとハーバード大学医学部のケスラー教授が考案した国際標準の生産性指標である、WHO-HPQ日本語版を改良して開発され、心身不調のまま働く労働者の業務遂行能力低下による労働損失を見える化し、健康経営と生産性の向上を支援します。

本件に関するお問い合わせ

株式会社フェアワーク 担当：勝田・吉田 sales@fairwork.jp

受付時間 9時～17時 TEL：03-5534-8320 FAX：0120-941-169

*「健康経営」は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。